



大崎町立中沖小学校

校長：小藺 義彦
教頭：松窪 まゆみ

【児童数】52名

1年生	11名	・	4年生	5名
2年生	10名	・	5年生	6名
3年生	8名	・	6年生	12名

【学校教育目標】

『いざ学ばん 愛の手をとり ともに励む 中沖っ子』

【校訓】 『考える子 やさしい子 元気な子』

【キャッチフレーズ】 『花と発表とあいさつの中沖小学校』

今年度11名の元気な新1年生を迎え、全校児童52名でスタートした平成26年度の1学期も残りわずかとなりました。1学期もいろいろな行事がありましたが、中でも今年度は、5・6年生で5月に修学旅行に行きました。自分の県を知ることと繰り返してはいけない歴史をしっかりと学び平和について考えること、そして今自分たちが在ることへの感謝の気持ちを確かめることなど、大きな目的をもって鹿児島市・南九州市知覧町・指宿市方面に行きました。知覧町では18名で力を合わせて折った千羽鶴の奉納、自分たちで計画した鹿児島市内での自主研修など、さらに頼もしい高学年になって帰ってきました。

高学年は、低学年の面倒をととてもよく見ます。低学年は、上学年の子の言うことをよくききます。縦割りの活動では、高学年が中心になりみんなが責任をもって仕事をしています。

教育目標の『いざ』には『さあ、みんなでがんばろうよ』と前向きな精神が込められています。上の者から下の者へ受け継がれる、いたわり合いと励まし合い、そして前に進む中沖の精神そのものが中沖小学校の自慢です。地域の皆様に支えられ、今年も子ども会主催の夏祭り、伝統芸能の棒踊り、頑張ります。楽しみにしててください。



▲5・6年生修学旅行テレビ出演（放送局にて）



▲心を込めて折った千羽鶴（知覧特攻平和会館にて）